

## 宇宙特撮シリーズ キャプテンウルトラ (1967)

メディア TV

ジャンル 特撮 SF

製作国 日本

色彩 Color

1967/04/16 ~ 1967/09/24

TV放映 日曜日

19:00~19:30

東京放送

## 【解説】

円谷プロ制作の『ウルトラマン』の後番組として、東映が挑んだもうひとつの「ウルトラ」シリーズ（当時は「ウルトラ」シリーズ第三弾だったが、現在ではシリーズには数えない）。国産TV初の本格宇宙冒険特撮ドラマと言える。エドモンド・ハミルトンのSF「キャプテンフューチャー」シリーズに材をとり、生身のヒーローであるキャプテンウルトラ、相棒のキケロ星人ジョー（無名時代の小林念侍が演じたが惜しくも1クールで降板、代わってアカネ隊員がトリオを組む）、ロボット・ハックという3人のキャラクターを前面に押し出した。21世紀後半の宇宙開拓時代を舞台に、前半はライバルであるバンデル星人との攻防が描かれ、後半ではバラエティあふれる大怪獣・宇宙人が暴れ回る事となる。SFというよりも活劇性の強い作品で、キャスティングやキャラクタ描写に東映の一方のカラーであるヤクザ路線の雰囲気があり、そのミスマッチ感が独特のテイストを醸し出していた。が、最終回、敵との最終決戦を描くのもなく、宇宙の果てへ到達するというストーリーは、SFドラマの意地を見せてくれたといえる。

## 【クレジット】

監督	佐藤肇 田口勝彦 加島昭 竹本弘一 山田稔 富田義治
監修	都筑道夫 光瀬龍
プロデューサー	平山亨 植田泰治
脚本	高久進 長田紀生 井口達
撮影	下村和夫 高梨昇
美術	安井丸男
編集	大橋四郎 松原映画
音楽	富田勲
特殊技術	矢島信男

	小川康男	
特技・撮影	林迪雄	
	中村泰明	
特技・操演	市倉正男	
	佐久間正光	
特技・美術	入野達弥	
特技・技術	窪野博朗	
特技・合成	山田孝	
	星野行彦	
擬斗	久地明	
アクション	佐川二郎	
特殊技術	上村貞夫	
助監督	館野彰	
	島崎喜美男	
ナレーター	室田日出男	
	家弓家正	
出演	中田博久	本郷武彦／キャプテンウルトラ
	城野ゆき	アカネ（宇宙パイオニアスクール教官／宇宙物理学者）
	小林稔侍	キケロのジョー
	伊沢一郎	ムナトモ（宇宙基地シルバースター長官）
	安中滋	ケンジ（宇宙パイオニアスクール学生）
	相馬剛三	
	都健二	
	田川恒夫	
	北峰有二	
	亀山達也	
	山田甲一	
	潮健児	
	君塚秀修	
	杉義一	
	木村修	
	高野隆志	
	斉藤力	
	仲塚康介	